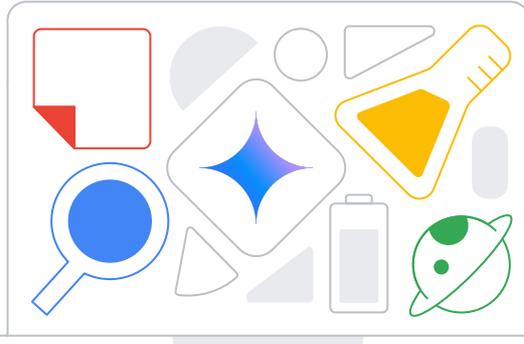


保護者向けガイド： AI

AI は、仕事や教育に対する私たちのアプローチを変えつつあります。Google は長らく、この状況を実現するための準備をしてきました。2001 年に Google 検索で [スペル修正システム](#) をリリースしたとき、Google は初めて AI を使用しました。現在では、何十億ものユーザーが毎日使う Google の多くのプロダクトで AI が活用されています。

教室向けのデジタルツールを 10 年以上にわたって構築してきた経験から、Google はさまざまなインサイトを獲得してきました。こうしたインサイトは、AI の力で学習を再考する際にも役立っています。また、AI エクスペリエンスの設計においては安全性も重視しました。



このガイドでは、教育における AI、データ セキュリティとプライバシー保護、これからの AI 時代に必要な能力をお子様身に身につけさせる方法について詳しくご説明します。

AI および生成 AI とは

AI は、自然知能を模倣するようトレーニングされたコンピュータ システムで、私たちが情報を理解し活用するのに役立ちます。Google 検索や YouTube のようなツールが検索時に関連性の高いコンテンツを提案できるのは、AI の働きによるものです。AI はまた、Google インフラストラクチャ内でデータの安全性を高めるためにも使われています。

生成 AI は AI の一種で、簡単なプロンプトを入力するだけでテキスト、画像、音楽、コードなどの新たなコンテンツを生成することができます。Google の [最低年齢要件](#) を満たしている生徒はまもなく、学校用アカウントを使用する際にデータ保護を強化した [Gemini](#) (Google の生成 AI プロダクト) にアクセスできるようになります。



AI が学校での教育や学習に取り入れられている理由

AI は、教育者と学習者をサポートする強力な新しい方法を実現します。AI が教育現場にもたらす効果はさまざまで、個人に合わせた学習の実現、フィードバックの即時提供、アクセシビリティの改善、デジタルセキュリティの強化、教育者の貴重な時間の節約などもその一例です。AI が学校や職場で一般的になるにつれ、生徒が AI を搭載したツールを使いこなせるようになることがますます重要になっています。



ティーンエイジャーや保護者の多くは、自身の将来において生成 AI スキルが重要な役割を果たすようになることを期待しています。”

[FOSI](#)、創設者兼 CEO Stephen Balkam 氏

[Google Keyword ブログ](#)

Google によるお子様のデータのプライバシーと安全性の確保

オンライン学習において、生徒と教師の安全性を確保することは非常に重要です。Google は、Google のすべてのツールで個人情報保護を保護しながら、学校がデータを管理できるようにしています。

Google for Education で学校コミュニティをより安全に

- 

デフォルトでセキュリティを確保

Google for Education には、セキュリティの**保護**が基盤として組み込まれています。厳格なテストと 24 時間 365 日のモニタリングにより、お子様のデータは安全に保護されます。AI によるセキュリティの安全保護対策が脅威を自動的に検出し、ブロックします。生成 AI ツールは安全を考慮して構築されており、アクセスは管理者によって制御されます。



学校が管理できる

管理者が一元化されたツールを使用して制御を行うことで、生徒による各種機能へのアクセスが制限され、セキュリティ侵害を防ぎます。Google は、Google プロダクトの仕組みについて透明性を保つことを目指し、簡単に適用できるプライバシー/セキュリティ設定を提供して、データへのアクセスを許可するタイミングと場所を管理できるようにしています。



プライバシーを重視した設計

Google は、責任あるデータの取り扱いを厳格に遵守しています。生徒のプロフィールは作成されず、Workspace のコアサービスに広告は表示されません。生成 AI を進化させる中でも、責任あるデータの扱いは厳格に遵守されています。Google Workspace for Education のデータは共有されず、AI モデルの改良やトレーニングに使用されることはありません。



信頼できるコンテンツと情報

Google は、無料のトレーニングとリソースを通じて、デジタルの責任とインターネットの安全性の構築をサポートしています。AI の能力向上に合わせて、信頼できるコンテンツを AI プロダクトで提供していけるよう、Google は高度な安全保護対策への投資を続けています。Google は子どもの安全や発達に専門家と協力して、Gemini で使用されるモデルを含め、年齢にふさわしいコンテンツの安全に関するポリシーを設計しています。

Google を利用するお子様のセキュリティとプライバシー保護について留意すべき重要事項：

学校発行の Google アカウント
(学校が生徒のために作成)

- アカウントには、Workspace for Education の [プライバシーに関するお知らせと利用規約](#) が適用されます。これは、Gmail、ドキュメント、スライド、Classroom をはじめとする Google Workspace for Education のコアサービスには広告が掲載されないことを意味します。
- 学校の管理者は、Workspace に含まれない Google の他のサービス(検索、マップ、Gemini、Play など)を含め、個々のサービスを有効または無効にすることができます。
- Google の AI 搭載アシスタントである Gemini は、管理者が有効にするまで、生徒に対してはデフォルトで無効になります。ユーザーは、学校用アカウントにログインすると、Gemini で追加のデータ保護を受けることができます。具体的には、AI モデルのトレーニングにチャットのデータは使用されません。
- ChromeOS の生成 AI 機能には Google 管理コンソールによる管理が適用され、18 歳未満のユーザーに対しては自動的に無効になります。

個人の Google アカウント
(ユーザーまたは保護者が作成)

- アカウントには Google の一般ユーザー向けの [プライバシーポリシー](#) と [利用規約](#) が適用されます。これは、Google Workspace サービスに広告が掲載されること、およびパーソナライズド広告を有効にするかどうかをユーザーが選択できることを意味します。
- 保護者は、[ファミリーリンク](#) を使用してお子様の個人アカウントをモニタリングし、利用時間の制限を設定したり、プライバシー設定を管理したりできます。



詳細情報とその他のリソース

[生成 AI で学習をレベルアップ](#)

[生成 AI について知っておきたい 5 つのこと](#)

[責任ある AI の構築](#)

[教育現場での Google AI](#)

[Teach AI ガイダンス ツールキット](#)

[Google 生成 AI のデータ保護](#)

学校での AI の活用に対する Google のアプローチ

Google は、学校コミュニティによる AI の活用が進むことで、これまで想像もできなかったような形で AI の真価が発揮されると考えています。AI が進化を続けるなか、Google は責任をもって AI を教育に組み込むことに力を尽くしています。

つまり、教育研究に基づいた生成 AI エクスペリエンスを構築しながら、Google の AI テクノロジーの最新の成果を教育にいつ、どのように取り入れるかを慎重に吟味しています。また、AI を活用した Google の教育向けツールが、すべての Google Workspace for Education ツールに適用されているものと同じ厳格な基準を満たすようにもしています。



責任をもって AI を開発

Google の AI テクノロジーは、学習科学と教育の原則に基づいて教育者に力とインスピレーションを与えながら支援することを目的としています。教育者に取って代わるものではありません。



教師が常に関与

Google の教育向け生成 AI ツールは、教育者や学習専門家の意見を取り入れて構築されています。たとえば、試験運用プログラムの AI トラックでは、教師が AI を活用した新機能をテストし、フィードバックを提供しています。

Google for Education における AI 活用がもたらす生徒と教師へのメリット

AI は、バックグラウンドで教師の役割を補完しながら生徒に合わせたサポートを提供し、生徒の学習方法と教師の指導方法を変革します。

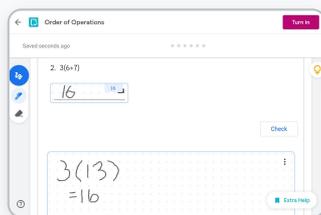
生徒

お子様のニーズに合わせてカスタマイズされた学習環境、より魅力的で、インタラクティブで、参加しやすい授業を想像してみてください。

生徒一人ひとりに合わせた学習

生徒は Google Classroom の [演習セット](#) と AI を活用したツールを使うことで、以下のことができます。

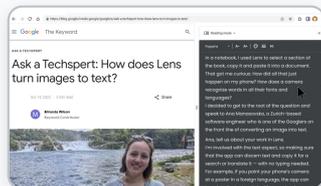
- 自分のペースで学習する
- リアルタイムのフィードバックを得る、学習が行き詰まったときにその場でヒントを得る



深化したユーザー補助機能

AI を活用した機能で生徒を支援することにより、[インクルーシブな学習](#)が可能になります。

- ディスプレイと視覚
- 運動障がいと巧緻機能障がい
- 認知フィードバックと音声フィードバック
- 音声と字幕



教師

2020 年以降の学習の遅れを生徒が取り戻そうとしている今、Gemini や Chromebook Plus デバイスなどの生成 AI ツールを活用することで、**教育者はより多くのタスクをこなし、学習をパーソナライズし、生徒がどこで助けを必要としているかを把握できるようになり、ひいてはより迅速に介入できるようになります。**



学習体験のカスタマイズ

演習セット、Gemini、その他の AI を搭載した Google for Education ツールによって、教師は以下のことができるようになります。

- 生徒の理解度を迅速に把握する
- 生徒一人ひとりに合わせた個別サポートを強化する
- 生徒のニーズや興味に合わせて学習体験を創出する

あらゆるタイプの学習者向けの授業を作成可能

Chromebook Plus デバイスに組み込まれている AI 搭載機能を活用して、教育者は以下のことができます。

- 授業動画を録画、編集、共有する
- 内蔵ボイスレコーダーを使用して、音声コンテンツを作成する
- 魅力的な GIF を作成して、より記憶に残るデモや説明を行う



詳しくはこちらの [Google のリソース](#) をご覧ください：[教育現場での AI 活用ガイド](#) →

ご家庭での AI の活用に対する Google のアプローチ

学校の外では、保護者がお子様のデバイスの利用時間やテクノロジーへのアクセスを管理する必要があり、それは生成 AI にも当てはまります。ここでは、ご家庭でお子様とご家族を守り、尊重し、支援するため Google が実践しているプロダクト構築の心得についてご紹介します。



守る

Google は、子どもの安全や発達に専門家と協力して、Gemini で使用されるモデルを含め、年齢にふさわしいコンテンツの安全に関するポリシーを設計しています。また、透明性を確保するため、情報検証ツールやデータの使用方法に関するドキュメントも提供しています。



尊重する

Google は、AI の基本的なコンセプトを教えるのに役立つ、ティーンエイジャー向けの教材を提供しています。これらの教材は研究に基づき、専門家と協力して作成されています。



支援する

ティーンエイジャーは、Gemini 独自のオンボーディング エクスペリエンスで AI の能力と限界について学ぶことができます。また、Gemini は、18 歳未満のユーザーが年齢に適したクエリを使用できるよう、ティーンエイジャー向けのプロンプトも用意しています。

AI ファーストの未来に向けて子どもに周知徹底すべきこと

#1 AI はテクノロジーであり、人間ではないことを忘れない

AI は機械学習モデルです。自分で考えることも、感情を感じることもできません。トレーニングとして知られているパターンを拾い上げることが得意だけです。AI は人間ではないため、あなたのために決定を下したり、あなたの人生において重要な人の代わりをしたりすることはできません。また、そうすべきではありません。

#2 AI に才能を代替させるのではなく、強化させる

AI は創作プロセスを始める手助けをしてくれますが、あなたに代わって仕事をするものではありません。それは、創る人としてのあなたの役割です。たとえば、台本を自分で書き上げる前に、撮影を予定している動画シリーズの 3 つの異なるイントロをブレインストーミングするために AI を活用することができます。

#3 回答を批判的に評価する

生成 AI は開発途中の未完成品なので、間違いを犯すだけでなく作り話をすることがあり、これはハルシネーションと呼ばれています。必ず事実として示されている情報を確認し、疑わしい場合は Google 検索で再確認してください。

#4 違和感を覚えたら、さらに掘り下げる

あらゆる便利なテクノロジーと同様に、それを利用して他人をだましたり不正を行ったりしようとする人がいるかもしれません。たとえば、そのような人物は、誤った情報を生成したり、本物そっくりの写真や動画といった偽メディアを作成したりする可能性があります。コンテンツの参照元を確認し、それを公開した人物の意図に考えを巡らせましょう。何か不自然な点がある場合は注意してください。

#5 個人情報の取り扱いには注意する

社会保障番号などの個人を特定できる情報を生成 AI ツールに入力するのはやめましょう。Gemini では学校用アカウントでログインした生徒に対する安全保護対策を強化していますが、他の多くのツールでは、入力されたデータが流用される可能性があります。判断に迷ったときは、自分ならその情報を一般に公開するかどうかを考えてみてください。



ご家庭でのお子様向け AI に関するリソース

[トレーニング: 日常生活の中で見る AI](#)

[コース: デジタル利用の心得](#)

[プライバシーとセキュリティに関する保護者向けガイド](#)

[Google Families](#)

[Be Internet Awesome](#)

[Gemini ヘルプセンター](#)